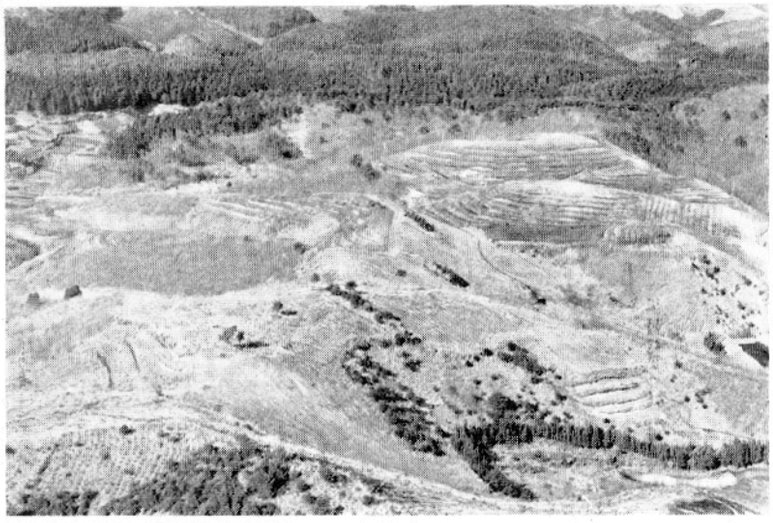
1967
4 月 号
No. 161
編集兼発行
鮫川村役場
総務課
塙町 佐藤印刷所

広報 さめがわ

4月の人口と世帯
人口 7.385(+21)
男 3.677(+16)
女 3.708 (+5)
世帯数1.233(−1)



空中から見た農業構造改善事業——右前方が世々麦集団桑園。左手前は大横場牧野。拓けゆく豊かな村の象徴!

四年に一度の村議会議員 村長選挙です

情実や因習にとらわれず 立派な人を選ぼう

投票日 4月28日

任期満了による本村議会議員及び村長の選挙が「地方公共団体の議会の議員及び長の選挙期日等の臨時特別に関する法律」により四月二十八日に行なわれます。

この選挙は私達村民にとって最も身近な選挙であり、これによって選ばれた、村議会議員、村長に今後四年間の村の政治を託すことになる大事な選挙です。

村政の振興は私達の生活に直接つながっています。

自分のもっている一票を大切に行使しましょう。

選挙は次の日程により行なわれます。

4月21日 告示
4月24日 立候補届出の受付締切
4月25日 選挙立会人届出締切日
4月26日 補充立候補受付締切日
4月27日 不在者投票最終日
4月28日 投票日

◇ 不在者投票について

投票日（四月二十八日）不在となる方は、投票日前でも投票できます。
（四月二十一日から四月二十七日まで）

くわしい事は選挙管理委員会に問い合せて下さい。



やがて村の後継ぎとなる、たくましい健康優良児。今年は12人が村長から表彰されました。

◇ 選挙管理委員会の事務局

四月三十日まで鮫川村公民館読書室に事務局を設置してあります。

選挙についての問い合せは電話四十八番に願います。

人事

昭和四十二年四月一日から新しい区長、同代理、保健委員が議会の同意を得て任命されました。

区長
赤坂西野区 高坂 正雄
西山区 高野 友弥
赤坂中野区 大河内淳一
東石区 前田 弘
富田区 鷺野谷己之三
渡瀬区 蛭田喜代次
青生野区 岡部 実
同代理
赤坂西野区 北条 正人
西山区 根本 伝
赤坂中野区 矢吹 甫
東石区 鈴木 喜一
富田区 松木 一郎
渡瀬区 藤田 秀男
青生野区 星 勝美
保健委員
赤坂西野区 増子 義兄
西山区 水野吉三郎
赤坂中野区 鈴木 芳男
東石区 早川 光久
富田区 松本 一郎
渡瀬区 小松 一郎
青生野区 矢吹 由栄

一般職員

昇格

一、村長の事務部局
主事補 鈴木 俊之
主事に補する

二、教育委員会の事務部局
主事補 窪木 美義
主事に補する

採用

一、村長の事務部局
臨時職 小滝 健一
運転手を命ずる
国保診療所勤務
臨時職 高杉タカ子
主事補を命ずる
総務課総務係勤務
臨時職 鈴木八重子
住民課窓口係勤務
臨時職 生田目ハツヨ
産業課農政係勤務
以上 四月一日付

退職
産業課農政係 鈴木重隆
三月三十一日付

消防団の新幹部

消防組織法に基き消防団長の任期は二年となつております。円井団長は三月三十一日を以つて任期満了となり、後任団長に全団員の推せんにより前田照（前副団長）氏が四月一日村長より任命されました。また各分団共退職による異動があり次のとおり変りました。

消防団長　○前田　照
副団長　蛭田　藤留
〃　○青戸　敏哉
第一分団長○金沢　利雄
副分団長○鈴木　市治
〃　○緑川　利清
訓練部長○生田目　旭
第二分団長○高坂　精一
副〃　北条　久弥
〃　○須藤　照司
訓練部長○関根　正一
第三分団長　高野　一巳
副〃　関根　乙夫
〃　我妻　隆
訓練部長　松崎　安
第四分団長○芳賀　文雄
副〃　○小松　富次
〃　○蛭田　一
訓練部長○芳賀　弘
第五分団長○斉藤　平四
副〃　森　康
〃　○前田　正孝
訓練部長○舟木　忠光
第六分団長○石井清重郎
副〃　○松本　克己
訓練部長○金沢　太一
第七分団長　岡部　文雄
副〃　森田　森嗣
訓練部長　岡部　伝

○印が新任です。

納税だより

◆納税組長の仕事

今年の納税は四月から新組長さんによつて取扱いが始められます。何卒よろしくお願いします。

本村は毎年全村完納の成績をあげておりますが、これは納税組長さん方の理解ある御協力あればこそ達成されているものです。

村では村内どこの組長さんも同じように活動していただくため、左記のとおり納税組長事務取扱要項を定めてあります。新組長さん方もどうかこの要項に基いて納税取扱いに御協力下さるようお願いします。

納税組長事務取扱要項

一　納税成績の向上を図るため、納税組長はこの要項の定めるところにより事務を取扱うものとする。

二　納税組長は毎年一回以上組の総会を開き、各種村税の納期完納の方法について協議し、全組員の協力を求めること。

三　納税組長は納税通知書等納税に関する書類を受領したときは、直ちに組員宅を訪問してこれを配布し、納期内完納をすすめること。

四　納税組長は毎月納期限までに組員宅を訪問して納期内完納を督励すると共に、組員から依頼ある場合は納付額を取りまとめて、直ちに所定の機関に納付すること。

五　納税組長は納期内完納を果さなかつた組員に督促状等を配布する際は、つとめて完納するよう督励すること。

六　納税組長は村及び区の委嘱により一般行政事務を併せて取扱うものとする。

七　村は、納税組合に対し納税奨励金を交付するほか、組長に対し事務取扱費を交付する。

八　納税組長は組合の協議により、納税基金の積立を行うことができる。

空から見た農業構造改善事業

ヘリコプターで空中から見ると、見渡すかぎりの阿武隅の山波の中に、ブルドーザーで開いた褐色の土肌が一面に広がり、一部は巨大なクシで山を削つたようなテラスが、等高線にそつてきれいに見える。

新しい時代の農業の姿が浮き彫りにみえ、この偉大な事業を成し遂げた、青生野地区の方々の努力がしのばれる。



村の道路について

村長　石田卯子八

（45）

今年の二月中旬の寒気は記録的で零下一八度という朝があり、零下一六度以下という日が数日続きました。

このための被害は、いろいろな形で現れていますが中でも道路床実質の凍土による被害は融雪期になつて、ひどくあらわれて来ました。

近年は車輌の交通量が激増していますから、一旦こわれ出すと、交通不能になるまでこわれるので、村内各所で大変ご迷惑をかけました。

それでも土木事務所に懇請して、一七二〇立方米程の融雪砂利を、三月中に県道各路線に敷いて、急場をのりきることができたわけです。

村道の方は、砕利の生産能力に限度があり、未だに要望に添え得ない箇所があるのは残念です。

もう春もたけなわの候にはいりましたが、路面の補整作業は今後も続けなければならないようです。

春の道路愛護月間も近づきますので、異例の寒気による道路の痛みを十分いたわつて頂きたいと思います。

さて道路の果たす産業的、社会的機能は、ますます重要度を増すばかりで、開発と文化のバロメーターともいえるようです。

本村には国道はなく、主要地方道勿来棚倉線が一番上のクラスにある県道です。

この道路は十数年前までは雨の日に自転車を担いで通るような所もあつた位ですが、近年公共事業で年間一千万円以上の改良工事が行なわれるようになつてからは、面目を一新し、砂利道としては、国道に準ずる程度の道路にかわりつつあります。

村の中心部を縦貫する赤坂東野塙線、交通量の最も多い鎌田棚倉線、奥地産業開発道路浅川黒田線、何れも幹線道路として、重要な県道です。

赤坂西野石川線、明内田中線も、地域にとつては、なくてならない大切な県道です。

これらの県道にも公共事業を導入するための努力は続けられていますが、現状では県単改良と災害復旧などで、局部的な改良が行なわれております。県単改良は三分の一が村負担ですから、本質的には県道も村が補助をうけて改良しているのとあまり変りません。

それでも馬場橋、湯の下橋湯香橋、彦次郎橋などが相次いで永久橋にかけかえられ、小橋梁も遂次永久橋に変つたので、県道の木橋はほとんど少なくなりました。

村道で重要路線としているのは、赤坂勿来線（広畑から戸草葉貫に通ずる）で、林産物の搬出量が一番多い路線です。この路線は一昨年から重点路線として改良を加えております。

国の辺地対策事業債の対象事業として、二年間に一千万円近い事業を行ないますからかなりよい道路になる予定です。

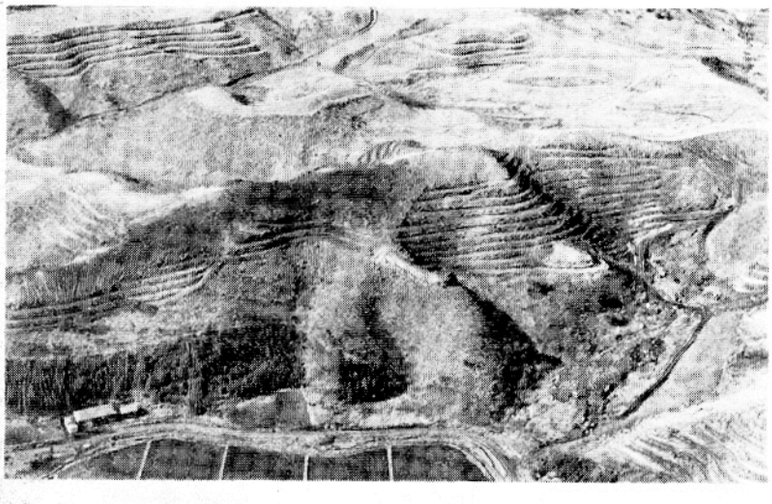
次いで赤坂石川線、赤坂浅川線などの改良を考えて行きたいものです。

昭和四十二年度事業には、一千二百万円を超える開拓道改良事業が計画されています。

これは阿武隅開発産業道路の助骨道路ともいうべきもので、塙町の開拓部落から、本村の青生野羽双部落を経て、主要地方道に連なる、村営としては最大の道路改良事業です。

懸案の阿武隅縦貫道路は、起点矢祭町の大共地区から既に林道開発事業として一部着工されることになりました。

これから、忘れられた阿武隈山系も、道路の開発から、近代化の曙光を見出す期待をもちたいと思います。



青生野牧野の造成草地

議会だより

第五回議会臨時会

去る三月二十八日、第五回議会臨時会が招集され、昭和四十一年度一般会計の最終補正それに区長、区長代理、保健委員の選任に同意を求める議案等が提案されました。

会議の結果は次のとおり。

(1)会議録署名議員の指名
(2)会期の決定（一日間）
(3)例月出納検査結果報告
(4)議案第十六号　昭和四十一年度鮫川村一般会計補正予算（第十二号）（原案可決）

今回の補正は、四十一年度会計の年度末となったので最終予算の整理という意味で補正されたものであり、財政調整積立金に百万円補正（積立金合計九、六三二、六〇二円となる）その他衆議院議員選挙の費用や農業構造改善事業費等が整理補正されました。これで昭和四十一年度鮫川村一般会計予算の総額は、一億五千九拾六万一千円となりました。

(5)議案第十七号　区長及び区長代理の選任に同意を求めることについて（原案同意）
(6)議案第十八号　保健委員の任命に同意を求めることについて（原案同意）

議案第十七号　第十八号はいずれも地方自治法の規定によるものでなく、村の条例に基づき、各区の推せんにより村長が議会の同意を得て選任又は任命することになっております。（氏名等は人事欄に掲載のとおり）

（議会事務局）



健康優良赤ちゃん表彰

今年の乳児健康診断の結果は次の赤ちゃんが健康優良児に選ばれ、三月二十八日鮫川村公民館で、村長から表彰されました。

健康優良乳児名　生れ月　乳児名　保護者　大字
一月　生田目春芳　芳　西山
三月　赤坂　知代　基　渡瀬
〃　石井　栄伸　栄富　田
四月　遠藤早百合　幹雄　渡瀬
五月　野崎　雅子　勇次　富　田
六月　白井実良　三代吉　赤坂中野
七月　岡部謙一　喜一郎　青生野
八月　高坂　英良　博　赤坂西野
〃　須藤百合子　啓　〃
九月　高坂栄子　卯平　赤坂東野
十月　生田目博和　一義　〃
〃　前田　婦美　武久　〃

年金だより

昭和四十二年の第一期分保険料の納期は四月二十五日です。忘れずに期間内に納付しましょう。

保険料は御承知のとおり一月分から改正され、三十五才未満の方は月額二〇〇円、年額二千四百円。三十五才以上の方は月額二五〇円、年額三千円となりました。

このように納める額も増しましたが、もらえる年金も大巾に増額になりました。計算方法は納めた期間一年につき二千四百円加算方式でありますので十年納めた方は毎年二万四千円もらいることになる訳です。

免除申請で納めない方は、その三分の一ですからもらえる時のことを考え出来る限り納めるようにいたしましょう。

◎前納すると割引になります。

四月中に第四期分まで納めると二千四百円で六〇円、三千円で七〇円の割引になりますので、納める場合は農協窓口にその旨を申し出て下さい。

母子障害年金も増額された

国民年金に加入してから、不幸にして夫の死別により母子年金（子供が十八才まで）又は障害者になり障害年金を受けるようになった方は、今年の一月から増額支給されることになりました。

◎母子年金受給者
村内一五名。最高七万九千二百円、最低五万五千二百円
◎障害年金受給者
村内二名。一人七万二千円

春の緑化運動

森林の造成と、環境緑化による国土の美化を図り、経済の向上と、文化日本建設のために寄与することを目的に、全国一斉に春の緑化運動が展開されました。

◎春期緑化強調期間
四月一日から五月三十一日までの二ヶ月間で、この期間特定の行事日を次のように設け、広く国民の協力を願うものです。

(1)緑の旬間
四月十日から四月十九日、この期間に「緑の羽根」募金を行ないます。鮫川村の目標は一、八〇〇本です。目標達成のため御協力下さい。

(2)地方植樹行事月間
四月十日から四月三十日。地方の植樹行事と緑化の各種行事を行ないます。

村では、四月十七日、東白川地方緑化推進委員会（会長鮫川村長）主催により、当村の村民の運動場で、県知事外約一五〇人の来賓により植樹祭が開催されます。

(3)家庭緑化の日
四月十六日、家庭の日にちなんで、家族そろって庭木を植えたり、草花を造ったりする日とします。

(4)職場緑化の日
五月二日、職場の環境緑化をするため、樹木を植えたり草花を造ったりする日。

(5)学校緑化の日
五月六日、春は学校環境整備の仕事がありますが、特にこの日を、学校全体で意義のある行事を工夫して、学校緑化に努める日です。

(6)愛鳥緑化の日
五月十日、野鳥の好む樹木や、巣箱を設置して、小鳥の住み易い環境を造る日。

(7)公園緑化の日
五月十四日、公園に樹木や花を植えたり、手入をする日。

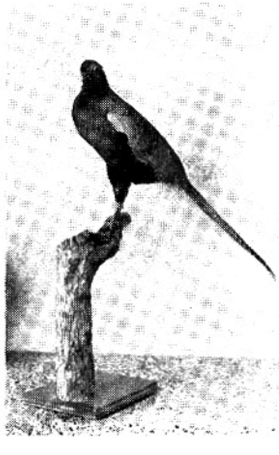
心配ごと相談所を利用下さい

村では、昨年四月より心配ごと相談所を開設しましたが村内の皆様より多数の相談を受けて、効果を上げて参りました。

今年も引続き次により開設されますから、何なりと心配ごとのある方は、相談日、又急ぎの方は役場窓口に、御相談にお出で下さい。秘密のことがらは堅くお守りします。

◇相談日は
毎月十日、二十日、三十日
（但し相談日が日曜、祭日の場合は翌日となります）
◇相談場所及び時間
鮫川村公民館
午前十時より午後三時まで
◇相談事項
・人間関係の心配ごと
・経済的な心配ごと
・身体の健康上の心配ごと
・その他の心配なこと等
◇相談員　民生委員
◇相談料　無料です。

キジのはくせい寄贈



公民館落成を記念して大字東野字広畑の円井重雄さん（鮫川タクシー）から、写真のような立派なキジのはくせいが贈られました。紙上より厚く御礼申し上げます。

退職のあいさつ

此の度任期満了に依り不肖私消防団長の重責を退く事に成りました。顧みますれば拝命以来今月迄二十余年に亘り大過なきを得ました事はこれひとえに村御当局を始め団員並に村民の皆様の絶大なる御支援の賜と心から感謝申上げます。

今後は県消防学校々友会の貴務を有する者として微力を尽すと共に「与えられた分野」に懸命に努力を致し、各位の御厚情に報いる所存でありますから今後共宜しく御厚誼を賜わります様御願い致します。

前消防団長　円井彦兵衛

鮫川村のみなさんへ

三月末の異動により双葉郡富岡の方へ参りました。

鮫川村には満四年の間、公私共お世話様になり大きな過ちもなく現在に至りましたこと、村民のみなさんのご協力のおかげです。心から感謝申し上げます。鮫川広報紙上をおかりして厚く御礼申し上げます。東白には満十一年間勤務させてもらいましたが、私にとりまして故郷に優る思い出が多く、忘れ得ないものが多々あります。今後共お忘れなく御指導下さるよう御願い申し上げまして、みなさんの御健斗を御祈りいたします。

（前中野警察官駐在所勤務）
佐藤保巳

選挙違反は悪質な自治の敵です。
きれいな選挙こそ良い政治が生まれるのです。
おたがいに犯さないようにしましょう。



産業青年青年学級生の募集

年々減少している在村青年を対象に、青年研修所と公民館の共催で開設している講座ですが、本年度は次の要項により開設しますので希望者は四月三十日までに、青年会の分会長さんか、公民館事務局に申しこんで下さい。

記

一、対象…中学校卒業生より満二十三才までの在村青年男女ならどなたでも結構です。

二、講座内容

男子…村の農業後継者養成を目標にして年少青年には基礎的な農業技術と営農、年長青年は研究テーマをもつたグループ活動を中心に現地研修、実習などを実施します。

女子…近代女性としての教養を身につけるため基礎的な家庭管理、礼法、生花などを中心にします。

その他に社会的な一般教養と研修旅行、体育レクは男女合同で行ないます。

三、経費…ほとんど村費でまかないますが、教材費や研修費について、若干の負担をして頂くことがあります

婦人グループ活動発表会

ここ数年らい村内各部落に婦人の小グループが生れ、特色のある活動を進めていますが、この体験発表会を三月二十五日に村公民館で開きました。発表者は次のとおりです。

福島シラカバグループ…蛭田ヒロ子、荻の沢グループ…関根次子、中野むつみ会…鈴木ツナ子、宝木グループ…緑川リウ、関口グループ…藤田キミ、西野クローバ会…須藤シズイ、中野山百合会…湯座ミキ、菅野目グループ…関根ツル、上の坪グループ…中島美津子、滝グループ…緑川カツ子、馬場グループ…鈴木キチ、江竜田グループ…芳賀ヨシ子

☆　☆

いままでは老朽公民館で設備も整わず不便をかけましたが、本年度は新装の公民館で内容も次のように変えて開設します。入学希望者は婦人会の各分会長さんを通じて、四月三十日までに公民館事務局に申しこんで下さい。

◎営農教室

農家の主婦で農事関係の学習をしたい方を対象に開きます。主として営農と農業技術の習得ですが現地視察や実習も加わります。

◎家庭教室

一般の主婦を対象にして家庭管理、家計簿の記帳、趣味（生花、手芸）などの講座を開きます。

◎育児教室

婦人学級生の募集

幼児のある母親と、これから母親になる嫁さん方を対象に保育、幼児のしつけ、保健指導、家族計画などの講座に見学、実習が加わります。

◎料理教室

一般の主婦を対象に手がるにできる季節の料理実習と栄養知識、働きやすい台所などを中心に講座を開きます。

× ×

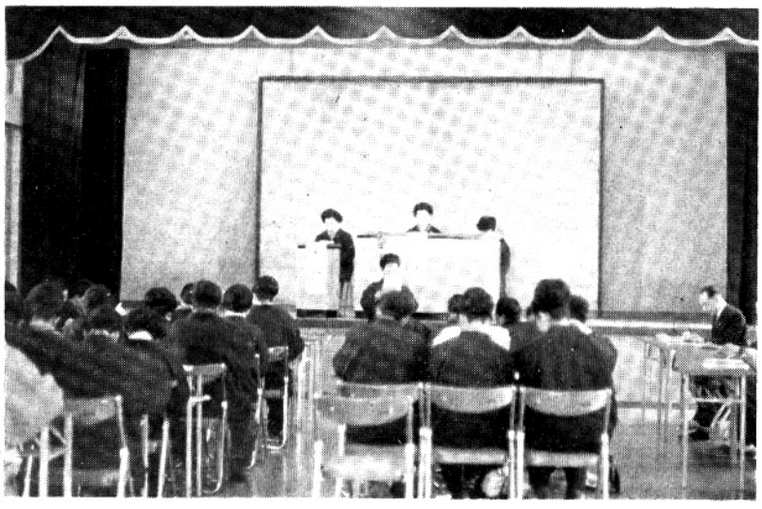
本年は四教室ですので年令に関係なく希望の教室に入れます。学習時間は年間を通じて五十時間（十三日）の予定で一日に二教室開きますが、年間を通じての学習ですから途中で変更しないようにして下さい。学習に要する経費は頂きませんが実習用材料代等で実費を徴収することがあります。

婦人会の新役員

三月二十五日に村公民館で開かれた第十五回婦人会総会で、次の方々が新しく役員に選ばれました。

会長…阿久津ハル
副会長…佐藤ヤス、近藤シゲ、会計…緑川よし
分会長…西野―須藤昭子、西山―須藤シヅイ、中野―鈴木マツイ、東野―蛭田トク、渡瀬―山形タマ、青生野―棚井ツルノ

（写真は総会の風景）



村の選挙 4月28日

四月十二日選挙管理委員会が開催され、村議会議員及び村長選挙の期日等が決定されました。

・選挙告示日　四月二十一日
不在者投票は告示の日から投票日前日まで出来ます。

・立候補届出期間
四月二十一日から
四月二十四日まで

・投票日　四月二十八日
（午前7時から午后6時まで）

・投票所　村内八ヶ所

・投票用紙の色刷
村議会議員選挙投票用紙　赤刷り
村長選挙投票用紙　黒刷り

・選挙会の日時、場所
四月二十八日午后七時三十分から、鮫川中学校屋内運動場において行なう。
参観者は本村内の有権者に限る。

・選挙運動に関する支出制限額
一、村議会議員選挙
九七、〇〇〇円
二、村長選挙
一五三、八〇〇円

花嫁衣裳の申込は緑川さんに

婦人会で貸出している花嫁衣裳の管理人だつた鈴木アサさんは、このほど家事都合によりやめられたので、後任に大字中野字道少田の緑川よしさん（みどりや）があたることになりました。利用される方は早目に申しこんで下さい。

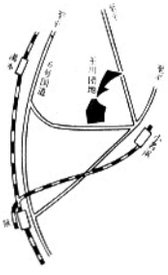
玉川住宅団地分譲中

県が新住宅市街地開発法にもとずき、いわき都市計画玉川新住宅市街地開発事業として施行している玉川住宅団地の造成宅地分譲中であります。

★特　典
住宅金融公庫の特別融資の途があります。

★施設概要
1小学校
2幼稚園
3シヨッピングセンター
4官公庁施設
5保育所
6公園・緑地
7街路・主幹道路完全補装
8人口約一〇、〇〇〇人
9戸数約二、二〇〇戸

★分譲・単位・単価
1住宅用地　三六八戸
一画地　一九八㎡（約六〇坪）～七一八㎡（約二一七坪）
単価　三・三㎡あたり
九、七〇〇円～一二、九〇〇円



2共同住宅用地
一九〇戸　一二、四六六㎡
必要に応じ分割します。

★現地案内日
毎週水曜日（九時～一五時）
案内します。
希望者は役場総務課におたずね下さい。

自衛官募集中

昭和四十二年度第一次の自衛官募集中です。希望者は役場総務課の方におたづね下さい。



おめでた

三月
赤柴　関根　一昭　父昭八
大久保　生田目敦弘　〃利夫
内ヶ竜　羽田　隆則　〃義美
石井　中川西賢一　〃一郎
道少田　白坂　成子　〃真平
新宿　小松　尚子　〃誠二
中内　水野　弘文　〃国勝
新宿　渡部　明彦　〃好昭
滝ノ下　蛭田　勝利　〃一郎
蔵ノ草　鈴木　文枝　〃作衛
青生野　平久江早利　〃勝雄
荻野沢　増谷　春男　〃猛

おくやみ

三月
大戸中　小松　トク　65　世帯主
新宿　小松　尚子　0　誠
折戸　阿久津太弥喜　87　繁光
広畑　窪木　スヘ　86　市部
鍬木田　中川西清作　59　キミノ
菅田　関根西之助　70　通